

中小企業のための

講座

訴訟の落とし穴

通常、ビジネスにおいてトラブル」といふと、借金返済や売掛金勘定などの引き延ばし、約束の破棄、不良品の提供、物品の欠損、権利侵害などがある。

こうしたトラブルへの対処方法として、多くの人々はまずできるだけ簡単に相手と交渉しようとするものである。しかし何も進展がない場合には、自分もしくは弁護士が催促状を出し、それでも要求が引き続き無視されたとしたら、俗に言う取り立て屋に頼むようになるかもしれない。それでも問題が解決できない場合には訴訟という最後の手段に工スカレートせざるを得なくなるだろう。

「ちょっと待つて、ちょっと待つてくれ。訴訟まではね…」



香港の高等最場所にあたる「高等法院」

ご存じのように、香港では争われる金額により異なる裁判所、小額裁判所は世界

のトラブル」といふと、借金返済や売掛け金勘定などの引き延ばし、約束の破棄、不良品の提供、物品の欠損、権利侵害などがある。

こうしたトラブルへの対処方法として、多くの人々はまずできるだけ簡単に相手と交渉しようとするものである。しかし何も進展がない場合には、自分もしくは弁護士が催促状を出し、それでも要求が引き続き無視されたとしたら、俗に言う取り立て屋に頼むようになるかもしれない。それでも問題が解決できない場合には訴訟という最後の手段に工スカレートせざるを得なくなるだろう。

「ちょっと待つて、ちょっと待つてくれ。訴訟まではね…」

署（5万香港ドルまで）、地方裁判所に当たる区域法院（100万香港ドルまで）、そして高等法院（金額の制限なし）で訴訟が処理される。さらに、例えば、労働や土地などの専門分野は特別な裁判所で扱われる。判決に不服がある場合は上訴法院、そして終審法院の「三審制」という制度である。

何と言つても訴訟を起すか否かを決める際には、コストが重要な問題となると思う。小額裁判のよ

うに弁護士禁止の裁判以外、弁護士に起訴を頼まない法律の知識を持つ

AとBとも弁護士を雇

わす、両者とも自分で裁判

する

る。

Aが使つた弁護士費用の7割をAに払うことになる。

それが香港では、事務弁護士（Solicitor）と訴訟弁護士（Barrister）の2種類を雇う必要があるからである。事務弁護士とは、区域裁判所まで抗弁が行使でき、区域裁判所以上の裁判所では、訴訟弁護士のバックアップだけがで

きる。一方、訴訟弁護士は、

裁判所に出頭し抗弁する

Aがやらなければならぬ

裁判所に却下される可能

Aが使つた弁護士費用の

6~7割程度、合わせて

55万~57.5万香港ドル

をBから受け取ることが

できる。逆に言えば、Aが敗訴した場合には、Aは25

万ドル+15万~17.5万

ドル、合わせて40万~42.

5万ドルの損となる。も

ともとの損から考えると、

まるで傷口に塩を擦りこ

まれる思いだろう。

あなたが当事者だった

ら、どうしますか？

このシリーズは月1回掲

載します

Aが使つた弁護士費用の

7割をAに払うことにな

る。

これが香港では、事務弁護士（Solicitor）と訴訟弁護士（Barrister）の2種類を雇う必要があるからである。事務弁護士とは、区域裁判所まで抗弁が行使でき、区域裁判所以上の裁判所では、訴訟弁護士のバックアップだけがで

きる。一方、訴訟弁護士は、

裁判所に出頭し抗弁する

Aが使つた弁護士費用の

6~7割程度、合わせて

55万~57.5万香港ドル

をBから受け取ることが

できる。逆に言えば、Aが敗訴した場合には、Aは25

万ドル+15万~17.5万

ドル、合わせて40万~42.

5万ドルの損となる。も

ともとの損から考えると、

まるで傷口に塩を擦りこ

まれる思いだろう。

あなたが当事者だった

ら、どうしますか？

このシリーズは月1回掲

載します

Aが使つた弁護士費用の

7割をAに払うことにな

る。

これが香港では、事務弁護士（Solicitor）と訴訟弁護士（Barrister）の2種類を雇う必要があるからである。事務弁護士とは、区域裁判所まで抗弁が行使でき、区域裁判所以上の裁判所では、訴訟弁護士のバックアップだけがで

きる。一方、訴訟弁護士は、

裁判所に出頭し抗弁する

Aが使つた弁護士費用の

6~7割程度、合わせて

55万~57.5万香港ドル

をBから受け取ることが

できる。逆に言えば、Aが敗訴した場合には、Aは25

万ドル+15万~17.5万

ドル、合わせて40万~42.

5万ドルの損となる。も

ともとの損から考えると、

まるで傷口に塩を擦りこ

まれる思いだろう。

あなたが当事者だった

ら、どうしますか？

このシリーズは月1回掲

載します

Aが使つた弁護士費用の

7割をAに払うことにな

る。

これが香港では、事務弁護士（Solicitor）と訴訟弁護士（Barrister）の2種類を雇う必要があるからである。事務弁護士とは、区域裁判所まで抗弁が行使でき、区域裁判所以上の裁判所では、訴訟弁護士のバックアップだけがで

きる。一方、訴訟弁護士は、

裁判所に出頭し抗弁する

Aが使つた弁護士費用の

6~7割程度、合わせて

55万~57.5万香港ドル

をBから受け取ることが

できる。逆に言えば、Aが敗訴した場合には、Aは25

万ドル+15万~17.5万

ドル、合わせて40万~42.

5万ドルの損となる。も

ともとの損から考えると、

まるで傷口に塩を擦りこ

まれる思いだろう。

あなたが当事者だった

ら、どうしますか？

このシリーズは月1回掲

載します

Aが使つた弁護士費用の

7割をAに払うことにな

る。

これが香港では、事務弁護士（Solicitor）と訴訟弁護士（Barrister）の2種類を雇う必要があるからである。事務弁護士とは、区域裁判所まで抗弁が行使でき、区域裁判所以上の裁判所では、訴訟弁護士のバックアップだけがで

きる。一方、訴訟弁護士は、

裁判所に出頭し抗弁する

Aが使つた弁護士費用の

6~7割程度、合わせて

55万~57.5万香港ドル

をBから受け取ることが

できる。逆に言えば、Aが敗訴した場合には、Aは25

万ドル+15万~17.5万

ドル、合わせて40万~42.

5万ドルの損となる。も

ともとの損から考えると、

まるで傷口に塩を擦りこ

まれる思いだろう。

あなたが当事者だった

筆者紹介

Andy CHENG
弁護士。チャイコンビジネスサポート顧問。
通常は法律事務所にてコーポレイトファイナンス・企業法務を担当。香港大学法律学科卒業、慶應義塾大学へ留学、在香港日本国総領事館勤務の経験もあり日本語堪能。
チャイコンビジネスサポート
www.chiconbusiness.com
連絡先: info@chiconbusiness.com

